

Merry Concert

～ 2台ピアノによる心躍るコンサート ～

岡原 慎也 & 岡田 将



Shinya Okahara



Masaru Okada

[Program]

- D. ミヨー : 「スカラムーシュ」 Op.165 b
W. A. モーツァルト : 2台のピアノのためのソナタ ニ長調 K.448
C. サン＝サーンス : 「動物の謝肉祭」
S. ジョプリン : 「エンターテイナー」、「イージー・ウィナーズ」

2012年

12月12日(水)

午後7:00 開演 6:30 開場

3000円 (全自由席)

東京文化会館小ホール

台東区上野公園5-45 ☎03-3828-2111
JR「上野駅」公園口より徒歩1分

〔お問合せ/チケット取扱い〕 スピカ ☎03-3978-6548 ✉spica@sepia.ocn.ne.jp

〔チケット取扱い〕 ・東京文化会館チケットサービス ☎03-5685-0650 ・e+ (イープラス) (インターネット予約) <http://eplus.jp/>

〔協力〕 財団法人 日本青年館

主催 スピカ

岡原 慎也 Shinya OKAHARA (ピアノ)



東京藝術大学在学中より演奏活動を始める。同大学卒業後、ベルリン芸術大学、ミュンヘン音楽大学マスタークラスにおいて研鑽を積む。

帰国後、各地でのリサイタル、コンチェルト等で高評を博す一方、ヘルマン・プライ、テオ・アダムと共演するなど、ドイツ歌曲や室内楽のパートナーとしても精力的な活動を展開している。ディートリヒ・ヘンシエルの初来日公演は自らプロデュースし、その後2回の全国ツアーを成功させる。その活動は国内にとどまらず、チェスキー・クルムロフ音楽祭などに招待され、ソリスト、歌曲のパートナー、室内楽奏者として幅広く活動する。CDはこれまでに20枚以上リリースされている。

2006年に指揮者としてもチェコでデビューする。また、ヘンシエル、ヘルムート・ドイチュらと「ドイツ歌曲解釈の夏期講習」をドイツと日本で隔年で開催するなど、教育にも力を注いでいる。

現在、大阪音楽大学大学院ピアノ研究室主任教授。日本ドイツリート協会会長も務める。

1993年京都音楽賞、1996年大阪文化祭賞本賞、2001年音楽クリティッククラブ賞、そして2012年には平成23年度文化庁芸術祭優秀賞を受賞。

岡田 将 Masaru OKADA (ピアノ)



桐朋学園高校在学中の1992年、日本音楽コンクールで優勝。翌年、同校を首席卒業し、渡欧。ザルツブルグ・モーツアルテウム音楽院、ベルリン国立芸術大学にて研鑽を積む。

リスト国際ピアノコンクールで日本人初の優勝をはじめ、多くのコンクールで輝かしい成果を挙げ、ヨーロッパ各地で活発な活動を開始する。

2007年に帰国し、日本を活動拠点とする。

国内外の著名な指揮者、オーケストラとの共演、リサイタルなどソリストとして活躍する。リストイヤーの2011年にはオール・リスト・プログラムの3回シリーズ公演を東京と神戸で開催し、高く評価された。

近年は、室内楽にも意欲的に取り組み、五嶋みどり(Vn)、玉井菜採(Vn)、ライス・クラレット(Vc)、石坂団十郎(Vc)などと共演を重ねる。

新聞紙上で推薦盤に取り上げられたデビューアルバム「岡田将プレイズ・リスト」ほか、計3枚のCDがリリースされている。

現在、神戸女学院大学の講師として後進の指導にも当たる。

2002年出光賞、03年日本ショパン協会賞、11年坂井時忠音楽賞、兵庫県芸術奨励賞を受賞。



スピカはおとめ座の一等星、ラテン語で“麦の穂”を意味します。

スピカは‘気軽に足を運び、心から楽しめるコンサート’を目指し、1990年にスピカコンサートをスタートさせました。

踏まれても踏まれても伸びていく麦、
頭を垂れずまっすぐに天に向かって伸びていく麦の穂のように、
ひたむきに澁刺と、手作りのコンサート活動が続けていきたいと願っています。